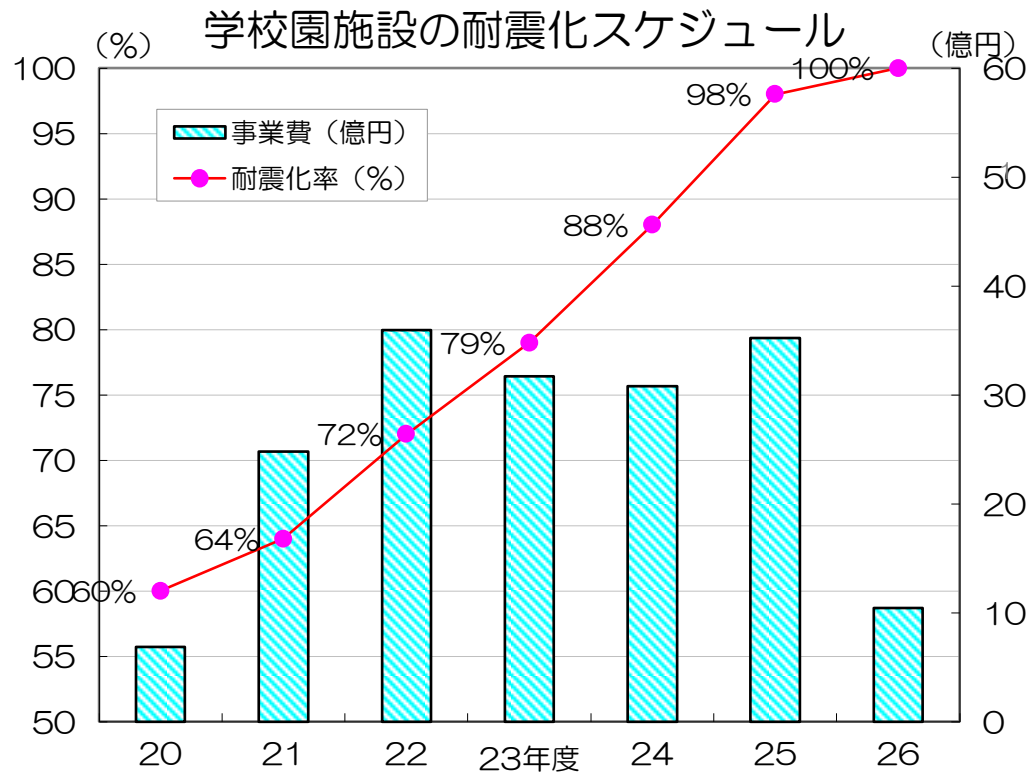


学校園施設の耐震化事業(構造部材の耐震化)

園児児童生徒にとって、一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっても、緊急時の避難場所である学校園施設の耐震化に取り組んでいます。

計画を1年前倒しし、平成26年度末までに学校園施設の耐震化を完了します。



耐震性能状況

平成25年4月現在

全棟数	耐震性能を有する棟 (Is値0.7以上)	耐震性能を有しない棟 (Is値0.7未満)
846	739	107

平成26年度 予算内容

予算要求額 1,042,066千円

耐震補強工事 14校4園

校舎改築外工事 3校



平成26年度末 校舎等の耐震化完了

■耐震化率は、年度末の数値を示している。

■平成26年度事業費は当初予算要求額、平成25年度事業費は予算額。

学校園施設の耐震化事業(非構造部材※)の耐震化

児童生徒にとって、一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとって、緊急時の避難場所でもある体育館の天井等落下防止対策を着実に推進します。

◆平成24年9月18日付文書番号24文科施第290号「公立学校施設における天井等落下防止対策等の加速について(通知)」により、体育館等の天井等落下防止対策について、平成27年度までの速やかな完了を目指して取り組むように明記される。

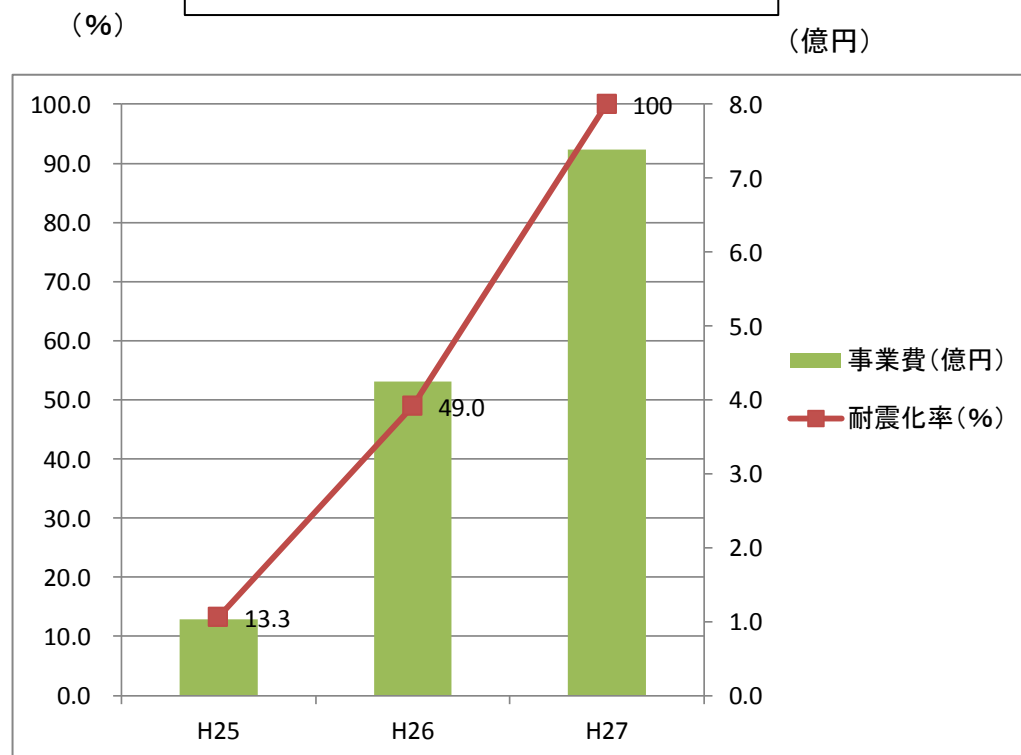
屋内運動場等(天井高6m超又は天井面積200㎡超)の天井等落下防止の耐震化率(H25. 4現在)

全棟数	耐震化不要または改修済の棟	耐震化を有しない棟
143	19	124

平成25年度 〇 吊り天井 9棟、木毛セメント板等 42棟
見込額
設計 約15,000(千円)
工事 約70,000(千円)(前払金)



非構造部材の耐震化スケジュール



(平成25年4月 政令指定都市平均 約47.9%)

平成26年度 〇 吊り天井 9棟、木毛セメント板等 42棟
要求額
工事 362,207(千円)
監理 21,584(千円)
〇 吊り天井(重層)等 22棟、
木毛セメント板等 51棟
設計 36,842(千円)



平成27年度 〇 吊り天井(重層)等 22棟、
木毛セメント板 51棟
予定額
工事 約704,000(千円)
監理 約35,000(千円)

非構造部材の耐震化完了

- 耐震化率は、年度末の数値を示している。
- 小学校、中学校、高等学校、幼稚園、特別支援学校の耐震化を示している。

※ 建物の基礎となる構造体(骨組み)ではなく、天井材、外壁(外装材)、照明器具、ガラス、家具等のこと